

幼児療育センターとは…

- 相談や療育支援を通して、家庭、幼稚園、保育園での集団生活適応を目指して一緒に考えていきます。
- 医療、関係機関と連携しながら、より良い療育支援を提供しサポートしていきます。

土岐市幼児療育センター

(ウエルフェア土岐内・57-6661 内線210)
月曜日～金曜日 午前9時～午後4時



モットーは
「笑顔で楽しく」、
気軽に
ご相談ください。

※内容など詳しくはあらかじめ問い合せください。

発達が気になる方は気楽に相談を

- 言葉が少ない
- 発音が不明瞭で聞き取りにくい
- 運動が苦手
- こだわりがある
- 思い通りにならないとパニックになる
- 視線が合わない、指さしをしない
- 落ち着きがない
- 集団行動が難しい
- 友だちと遊べない など



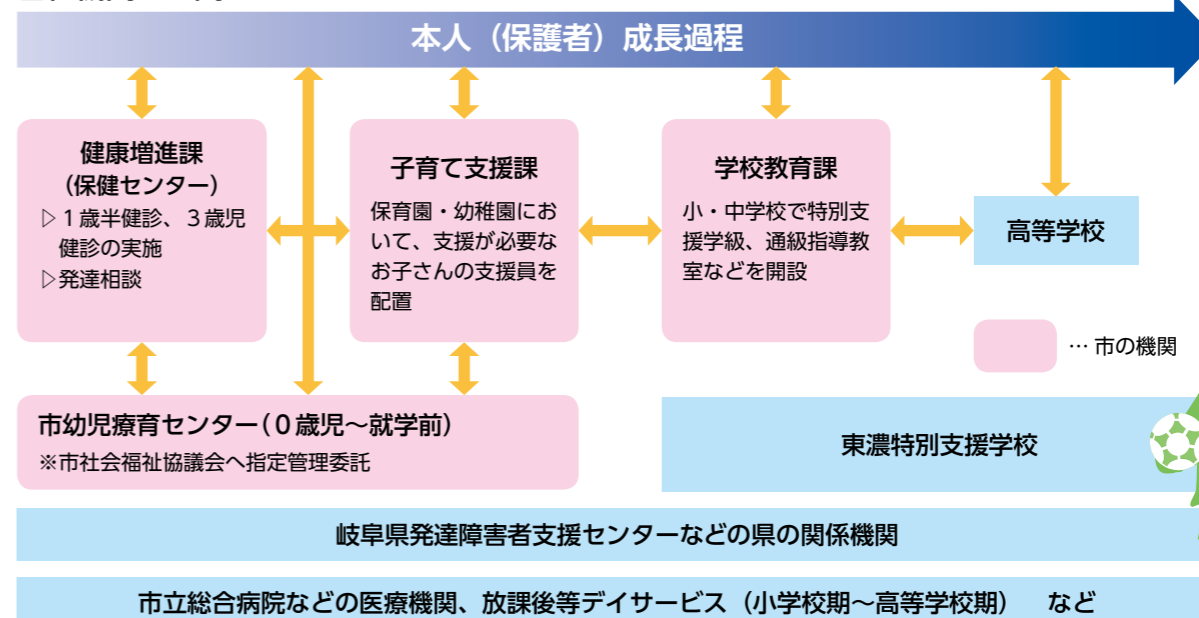
途切れのない支援を目指して

土岐市ではこんな支援をしています

発達障害は、早期発見、早期療育がとても大切です。お子さんが小さいときは、家庭ではその子中心で動いているため、好きなことができ、その子自身も困り感もなく、また親も育てにくさを感じることがなく、発達障害に気付くことができないケースもあります。こういったお子さんにいかに早く気づき、医療や療育などの適切な支援に結び付けることができるかが大切です。市では、下図のように各課が連携を密に取りながら早期発見に努め、その子のライフステージにおいて適切な支援を行い、途切れのない支援が行えるような体制を整えています。

お子さんの様子で気になる点があったり、育てにくさを感じたら、まずは市の担当課にご相談ください。

各種機関との関わりについて



子どもの可能性を最大限に引き出すために

土岐市幼児療育センター 相談員 三浦恵理子さん



土岐市幼児療育センターでは、0歳～就学前のお子さんに対して、個々の発達に合わせた支援をしています。具体的には、未就園児のグループ

には親子遊びや集団遊び、給食などを通して生活のリズムを整え過ごしやすい家庭生活が送れるように支援し、就園児には、認識遊びや感覚遊びなどの個別・集団活動を通じて、情緒の安定や心身の発達を促し、家庭や園はもちろん将来子どもが社会生活に適応できるように支援しています。そのほか、家庭での子育てや子どもの成長発達についての心配ごとや気になることなどの相談を受け、お子さんの様子を見ながら家族の方と一緒に今後の方向性について考えていきます。

当センターでは、発達障害は障害というより、その子の個性として認識し、長所を引き出し褒めなが

ら自信を持たせて接することを大事にしています。スタッフ一同「笑顔で楽しく」をモットーに、日々取り組んでいます。最近では、子育てやお子さんの成長に悩みを持つ親さんからの相談件数も増えていきます。相談員などのスタッフのほか、言語聴覚士などの専門職員が常駐しており、年に数回ですが、精神科医とも相談していただけますので、子育てやお子さんの発達のことなど何か心配ごとやお困りのことがありましたら、どんなことでも相談ください。

療育と聞くと、聞き慣れない言葉で相談することを踏みとどまってしまう方も多いかと思いますが、まずは気軽に相談していただきたいと思っております。相談された方からは、「療育を早く受けて良かった」、「もっと早く相談すればよかった」などのお声をいただいております。今後もスタッフのスキルアップはもちろん、より間口を広くして、子育てに悩んでいる親さんの話を1人でも多く伺いたいと思っております。そしてキラキラと輝く子どもの可能性を最大限に引き出せるよう支援していきたくと考えています。

ずっとより添った支援を



保健センター 保健師 牧野千紘

保健センターでは、乳幼児健診や保護者の方との相談を通じて、お子さんの成長発達に対する支援をしています。発達に気になるなどのお子さんには、必要に応じて、健診事後教室の「わくわくひろば」や臨床心理士との発達相談、療育センターなどの紹介も行っていきます。

また、保健センターは保護者の方やお子さんにとって、母子健康手帳の交付からつながら最初の窓口となります。乳幼児期から途切れることなく次につながる支援をしていきたいと考えています。

少し、健診事後教室「わくわくひろば」について触れますが、この教室は子育て支援センターの保育士や、療育センターのスタッフと一緒に進めています。親子遊びやおもちゃ遊びなどの触れ合い遊び、大型絵本での読み聞かせ、体を使ったリズム遊びなど、親子で思いっきり遊べる教室です。個別で相談する時間もありますので、お子さんの家の様子や生活の様子を伺いながら、成長の経過を見させていただいていきます。そして、お子さんの発達を促す関わり方を保護者の方と一緒に考えていきます。

お子さんに障害があるとかないとかではなく、お子さんの成長発達に迷いがあつたり、育てにくさや困り感がある保護者の方は、気軽に相談していただければと思います。一人で心配せずに一緒に考えていきたいと思います。保健センターでは、より一層ほかの機関と連携を深め、保護者の方やお子さんにとって寄り添った支援していきたく、職員一同思っています。

※療育… 障害のあるお子さんが、社会的に自立できるように取り組む治療と教育のこと